

TAD

TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

Network

クロスオーバー周波数ポイントにおいて、ボトムウーファの音圧を低減させつつ、アッパウーファの位相特性に近づけるのに、理想的な位相回転を可能にするフィルターを採用。また、トウイーター用アッパウーファ用ネットワークフィルターは、独立した回路パターンを採用し、各々の干渉を最小にする配置でマウントしました。ボトムウーファは別基板をアッセンブルし、漏洩磁束の影響を抑える分離配置しています。

Others

- 強度の必要なポートを構成する面に厚み10mmの重量鉄製ベースを採用。
- 3点接地スパイク+転倒防止スパイクを採用し、安定した設置を実現。
- エポキシ樹脂シリーズで採用しているバイワイヤ対応入力端子を採用。

TAD Evolution Two 仕様

■正式型番/TAD-E2-WN ■型式/バスレフ式フロアスタンド型 ■ドライユニット/●ウーファー:15.5 cmコーン型×2 ●トウイーター:2.5 cmベリリウムドーム型 ■パフォーマンスデータ/●再生周波数帯域:30 Hz~60 kHz ●クロスオーバー周波数:90 Hz, 2.8 kHz ●最大入力:150 W ●出力音圧レベル:87 dB(2.83 V, 1 m) ●定格インピーダンス:6 Ω(最小インピーダンス4.5 Ω) ■その他/●質量:32 kg(1台) ●外形寸法:320 mm(W)×1085 mm(スパイク取付時1113 mm)(H)×405 mm(D) ■付属品/ウーファーグリル×2、ショートケーブル×2、スパイク×3、補助脚×2、スパイク受け×3、滑り止めパッド×4、取扱説明書、保証書



SPEAKER SYSTEM
TAD Evolution Two
TAD-E2

⚠️ 安全に関するご注意

正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「取扱説明書」をお読みください。●水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。火災、感電、故障などの原因となることがあります。●地震などでの製品の転倒・落下によるけがなどの危害を軽減するために、設置に関しては取扱説明書に従って必ず行ってください。

*本機は重量がありますので、設置場所の床の強度が十分でない場合はあらかじめ補強工事が必要となる場合があります。

●カタログに掲載されている製品には保証書が添付されています。お買い求めの際は購入年月日など所定事項が記入されているかご確認の上、大切に保存してください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。●製造番号は品質管理上重要なものです。ご購入の際には製造番号をご確認ください。●外形寸法はツマミ、端子などを含んだ最大外形寸法です。

お客様サポート

<http://tad-labs.com/jp/support/>

カタログや取扱説明書のダウンロードなどの商品サポート情報のホームページです。

商品に関するお問い合わせおよびカタログのご請求は下記のカスタマーサポートセンターへお電話でどうぞ(全国共通 無料通話)

バイオンニアカスタマーサポートセンター(TAD相談窓口) TEL: 0120-995-823(無料) FAX受付: 0570-037-602

*ナビダイヤル/有料

●営業時間/月曜~金曜10:00~12:00、13:00~17:00(土曜・日曜・祝日、バイオンニアカスタマーサポートセンター休業日除く)

●このカタログの内容についてのお問い合わせは、お近くの販売店へ、もし、販売店でおわかりにならない場合は、上記のカスタマーサポートセンターへおたずねください。●このカタログに掲載の仕様および外観は改善のため予告なく変更することがあります。●写真の製品の色は、印刷により実際の色とは異なって見える場合があります。●ハガキによるカタログの請求は希望商品名をご記入の上、〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 文京グリーンコート バイオンニアカスタマーサポートセンターへ。●ホームページにてカタログの請求受付を行っております。本カタログに記載の価格には、配送費・梱包費・使用後の商品引きとり代金などは含まれておりません。

株式会社 テクニカル オーディオ デバイセズ ラボラトリーズ

〒113-0021 東京都文京区本駒込2-28-8 <http://tad-labs.com>

©TECHNICAL AUDIO DEVICES LABORATORIES, INC.

この印刷物には環境に配慮した用紙および植物性大豆インキを使用しています。

このカタログの記載内容は2021年11月現在のものです。

ZDF013

TAD

Evolution Series



SPEAKER SYSTEM
TAD Evolution Two
TAD-E2



寛ぎの空間に、音楽が溢れる。



TADの伝統技術が生み出した、新たなフロア型スピーカー登場。

ありのままの音を鮮やかに再現

TAD-E1TXやME1でも採用されている「25mmベリリウム振動板トウィーター」を採用し、TADならではの洗練された中高域再生を実現しました。また、トウィーターの指向性をコントロールする新開発のウェーブガイドを搭載。アルミダイキャストを採用して高剛性化を図ったことで、不要共振を徹底的に排除し、広帯域にわたリスムーズで広範な音の伝搬を実現。さらに、振動板形状をコンピュータ解析して最もふさわしい形状を求める技術HSDOM*により、60kHzまでの再生を可能にしています。

*HSDOM=Harmonized Synthetic Diaphragm Optimum Methodの略語

伸びのある中低域再生を獲得

新開発の「MACC*振動板」と「デルタブレース構造」を組み合わせることで、なめらかな指向特性と力強い低域再生の両立を実現。また、高い制振性と柔軟性を持つセンターキャップを搭載し、サスペンションにはダンブ剤を塗布したコルゲーションエッジを採用。クリアで歪みの少ない力強い中低域再生を実現しています。さらに、高い駆動力とリアリティの両立に優れた「ロングボイスコイル・ショートギャップ」と磁束対称性に優れた「ロングボールピース構造」を採用し、ダブルショートリング配置することで、ボイスコイルのインダクタンス変化を全帯域で最小に抑え、動的歪みを低減しています。

*MACC=Multi-Layered Aramid Composite Coneの略語。

自然で豊かな低域を実現

底部の前後両方向にフレア状の開口部を設置したことで、大口径のバスレフポートと同等のポート面積が可能となり、流通空気の流れを低減。S/Nの高いクリアな再生を実現しました。点音源思想に昇華させるため、最少面積で回折の少ないバツフルをスラントさせることで、精緻な音場再生を実現。エンクロージャー寸法と最適なウーファー搭載位置のレイアウトにより、エンクロージャー内部での定在波を低減。SILENT*エンクロージャーを構成するブレースを利用した吸音材の空中配置により、効果的な共振コントロールを行います。

*SILENT=Structurally Inert Laminated Enclosure Technology略語。

